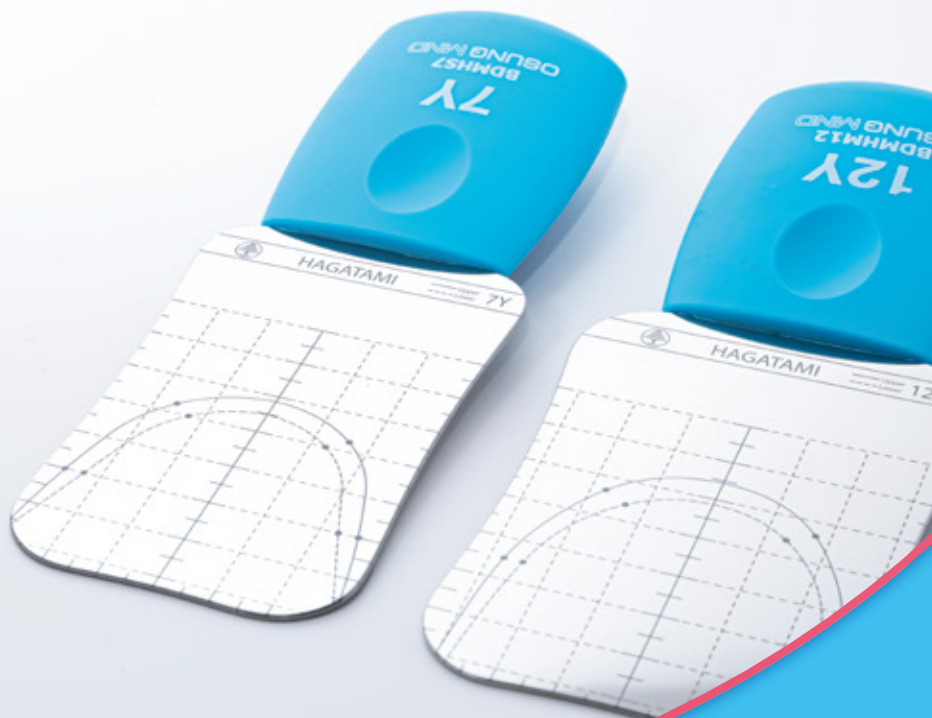


HAGATAMI

Memori mirror

口は健康の鏡
新たな資料採得ツール



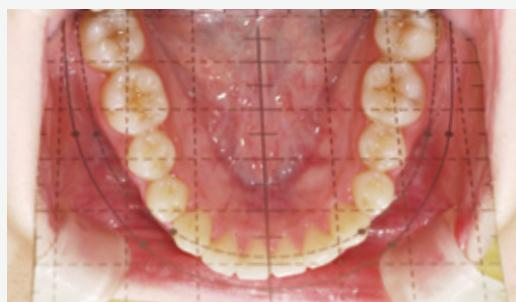
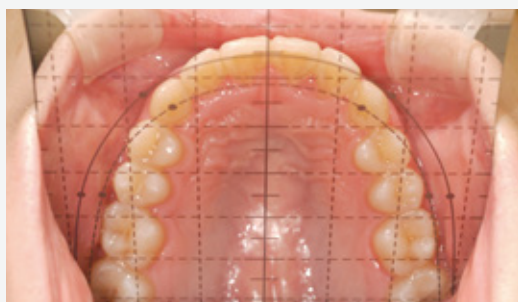
今まで撮影していた口腔内写真が
メモリ付きになり
たくさんの情報を得ることが可能

簡易的な診断ツールとして使用可能

POINT

01

目盛とアーチを付与し、ボリュームや対称性を診る。(注1)



POINT
02

両面仕様（片面は通常のミラー）



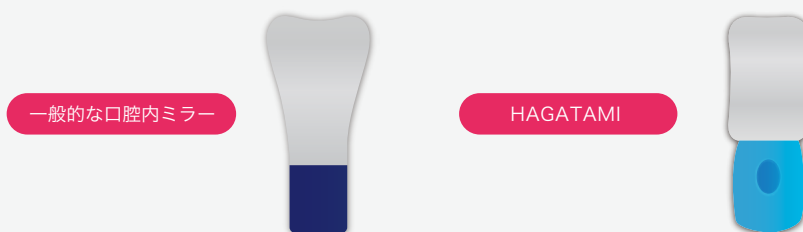
POINT
03

年齢に応じた使い分けで記録可能（7歳用、12歳用）



POINT
04

口唇および口腔粘膜を排除する設計で視野を確保



開発者からのメッセージ 渡邊崇先生（尾張矯正歯科 院長）

成長期における口腔内は乳歯から永久歯へと生えかわり、解剖学的形態変化は多様であり、目盛が加わることで歯、歯槽骨、口唇、舌や顎などのボリュームや対称性などの評価がしやすくなります。また年代に応じた平均的な歯列弓を示唆するアーチを組み込むことで、平均と照らし合わせることが可能になり、子どもたちの成長予測に役立てたいと本商品を考えました。人類は鏡（姿見）で自己を認識してきましたが、今後は HAGATAMI（歯見型）で、お口を認識し、健康のモノサシとしてお役立ていただきたいです。



注 1) アーチは以下の主な4つの文献を参考に設計

1. 葛西一貴ら：成長期児童における歯列弓形態の成長変化に関する研究 日本矯正歯科学会雑誌 69(1), 23-35, 2010
2. 宮田太郎ら：幼児期から青年期にいたる歯列弓長径の成長発育に関する累年研究 小児歯科雑誌 36(1), 80-92, 1998
3. 瀧上啓志ら：成人正常咬合者の歯、歯列、顎骨の形態変化 口腔科誌 50(5), 293-298, 2001
4. 大坪淳造ら：日本人成人正常咬合者の歯冠幅径と歯列弓及び Basal Arch との関係について 日矯誌 16 : 36-46, 1957

□写真提供
渡邊 崇先生（尾張矯正歯科）

Forest-one

株式会社フォレスト・ワン <https://www.forest-one.co.jp>
〒274-0825 千葉県船橋市前原西 2丁目19-1津田沼ビート4階・5階
〈TEL〉047-474-8105 〈E-mail〉info@forest-one.co.jp

HPIは
こちら

